

# 1. 関東支部役員名簿

(支部長、副支部長除き 50 音順、敬称略)

	役職名	氏名	勤務先等	備考
1	支部長	佐藤 育子	東京電力パワーグリッド(株)常務執行役員	—
2	副支部長	高岡 成典	(株)関電工 特任顧問	留任
3	副支部長	鷺津 雅也	(一財)電気工事講習センター 講習部長	新任
4	運営委員	秋山 芳文	テルモ(株) 甲府東工場 総務課	留任
5	運営委員	浅賀 光明	(株)関電工 営業統括本部施工品質ユニット 技術企画部 部長	留任
6	運営委員	雨宮 清之	(一財)関東電気保安協会 理事 電気保安本部長	留任
7	運営委員	飯田 芳一	飯田技術士事務所 代表	留任
8	運営委員	石井 勝則	(公益社)東京電気管理技術者協会 専務理事	留任
9	運営委員	大嶋 輝夫	(株)オフィスボルト 代表取締役	留任
10	運営委員	加藤 一彦	加藤電気管理事務所 代表	新任
11	運営委員	小林 茂	福島製鋼(株) 相模工場	留任
12	運営委員	佐藤 幸喜	(株)日立製作所 エネルギー業務統括本部 安全・モノづくり本部 生産技術部	留任
13	運営委員	渋谷 威斗	東京電力パワーグリッド(株) 配電部 配電保守・制御グループ 課長	留任
14	運営委員	鈴木 正彦	(一財)関東電気保安協会 常務理事	留任
15	運営委員	鈴木 亮次	(株)オーム社 編集部門副部門長兼「電気と工事」「OHM」編集長	留任
16	運営委員	高橋 忠明	栃木県電気工事(株) 安全品質部長	留任
17	運営委員	立見 実	日本放送協会 総務局 業務管理部	留任
18	運営委員	新島 英一	(株)武蔵野 電気主任技術者	新任
19	運営委員	西方 正司	東京電機大学 名誉教授	留任
20	運営委員	沼尾 義紀	(一社)日本電気工事士協会 副会長	留任
21	運営委員	藤島 保	藤島電気管理事務所 代表	留任
22	運営委員	舟根 久志	舟根電気管理事務所 代表	新任
23	運営委員	水上 明	(株)サット 技師長	留任
24	運営委員	光枝 利昌	(株)明電舎 太田工場 回転機システムユニット長	新任
25	運営委員	宮崎 哲男	東光電気工事(株) 工事統轄部 工事管理部 技術開発課	留任
26	運営委員	武藤 英司	東京電力パワーグリッド(株) 配電部長	新任
27	運営委員	森下 久男	森下電気管理事務所 代表	留任
28	運営委員	山下 清隆	(株)電洋社 配電部長	留任
29	運営委員	吉野 利広	元 東京電力(株)	留任
30	運営委員	藁科 茂	鹿島建物総合管理(株) 建物管理本部 専任次長	留任
1	監査委員	今井 康友	日本コンクリート工業(株) 取締役常務執行役員	留任
2	監査委員	笠原 達	元 関東経済産業局 電源開発調整官	留任

## 2. 令和4年度事業実施状況

行 事 内 容		募集数	参加者数	実施日	
セ ミ ナ ー	(1) 自家用電気工作物設置者及び電気主任技術者セミナー ○主 催 ・経済産業省 関東東北産業保安監督部 ・公益社団法人日本電気技術者協会 関東支部 ○協 賛 ・一般財団法人関東電気保安協会 ・公益社団法人東京電気管理技術者協会 ・一般社団法人 日本電機工業会 (J E M A) ○開催会場 10 会場  リモート研修に変更  ○参加費・・・無料 ○講義内容 ・電気受電設備保守や保安関係及びトピックスの講演 ・電気技術関係 の講演			開催予定 2月4日 ～ 3月25日	
		栃 木	0名	講演中止 10か所	
		群 馬	0名		
		茨 城	0名	講演資料 ①オンライン配信 ダウンロード可	
		埼 玉	0名		
		千 葉	0名	②製本資料 レターパックで 郵送可	
		東 京	0名		
		多 摩	0名		
		神奈川	0名		
		山 梨	0名		
	静 岡	0名			
	10か所	4,000名	0名	0か所	
研 修 会	(1) 高圧受電設備の操作・保守体験研修	(第1回)	16名	11名	R4. 6. 7
		(第2回)	16名	3名	R4. 10. 13
	(2) 保護継電器の取扱い実技研修	(第1回)	16名	14名	R4. 6. 14
		(第2回)	16名	10名	R4. 10. 5
	(3) 絶縁抵抗測定と接地抵抗測定及び耐圧試験の実施方法(新)	(第1回)	16名	17名	R4. 7. 5
		(第2回)	16名	16名	R4. 10. 18
	(4) 過電流継電器及び地絡継電器の特性試験と保護協調(新)	(第1回)	16名	15名	R4. 7. 20
		(第2回)	16名	18名	R4. 11. 22
	(5) 比率差動継電器の仕組みと特性試験		20名	15名	R4. 6. 24
	(6) 不足電圧継電器の試験と停電時の動作研修(新)		20名	20名	R4. 9. 15
	(7) 高圧需要家の短絡保護と動作時対応研修		30名	20名	R5. 2. 24
	(8) 電気関係法規の研修会		30名	33名	R4. 7. 8
	(9) 太陽光発電技術研修会		35名	12名	R4. 9. 13
	(10) 高・低圧電気設備の雷害予防研修会		30名	6名	R4. 7. 28
	(11) 電気計算の基礎と応用		30名	10名	R4. 8. 24
	(12) 設備保全対策研修 ( オンライン研修)(参加内訳：一般4名、他支部15名)		30名	52名	R5. 1～3月
	(13) PAS (UGS) の操作体験と地絡、短絡時の動作原理説明		20名	7名	R4. 9. 6
	(14) 高・低圧の地絡保護の整定と動作時対応研修		30名	17名	R4. 12. 6
(15) シーケンス制御の基礎と配線実習(新)		16名	10名	R4. 11. 8	
(16) シーケンス制御の応用、設計研修(新)		12名	13名	R4. 12. 8	
(17) PLC(プログラマブル・ロジック・コントローラ)制御の基本研修(新)		12名	11名	R4. 12. 14	
(18) 協会誌連載冊子の説明会 (2日間にかけて説明)	(第1回)	30名	8名	R5. 3. 3	
	(第2回)	30名	13名	R5. 3. 7	
合 計 実施回数 計画 18項目 23回 実績 18項目 23回		503名	351名		
見 学 会	(1) 保護継電器機器メーカー		20名	中止	中止
	(2) 大規模電力施設(東電パワーグリッド 榑枝川研修センター)		30名	38名	R4. 12. 13
	(3) 電気設備機器製造工場 (明電舎沼津工場)		30名	33名	R5. 2. 21
	(4) 省エネ等の研究施設パナソニック汐留展示場)		30名	19名	R4. 11. 1
合 計 実施回数 計画 4回 実績 3回		110名	90名		
地 区 研 修 会	(1) 多摩地区 (米倉山太陽光発電所)		15名	26名	R5. 1. 26
	(2) 神奈川地区 (川崎火力発電所・古河パワーシステムズ)		15名	21名	R5. 2. 17
	(3) 沼津地区 (米倉山太陽光発電所)		15名	7名	R5. 1. 26
	(4) 山梨地区(受電設備保守関係研修会)		0名	10名	R4. 9. 9
合 計 実施回数 計画 3地区 実績 4地区		45名	64名		

### 3. 令和5年度事業実施計画

行 事 内 容		募集数	実施日	
セ ミ ナ ー	(1) 自家用電気工作物設置者及び電気主任技術者セミナー ○ 主 催 ・経済産業省 関東東北産業保安監督部 ・公益社団法人日本電気技術者協会 関東支部 ○ 協 賛 ・一般財団法人関東電気保安協会 ・公益社団法人東京電気管理技術者協会 ・一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA) ○ 開催会場 10 会場 ・神奈川地区(横浜) ・東京地区(品川) ・千葉地区(千葉) ・埼玉地区(さいたま) ・群馬地区(前橋) ・栃木地区(宇都宮) ・茨城地区(水戸) ・多摩地区(国分寺) ・沼津地区(沼津) ・山梨地区(甲府) ○ 参加費… 無料 ○ 講義内容 ・自家用電気工作物の保守に関する法令や電気事故について ・電気技術及びトピックスに関する講演 ・自家用電気設備の点検・保守及び診断技術について(新)	3,000名	R6年 2月～3月	
研 修 会	(1) 高圧受電設備の操作・保守体験研修	(第1回) 20名 (第2回) 20名	5月11日 6月6日	
	(2) 保護継電器の取扱い実技研修	(第1回) 20名 (第2回) 20名	5月30日 6月23日	
	(3) 絶縁抵抗測定と接地抵抗測定及び耐圧試験の実施方法	(第1回) 20名 (第2回) 20名	9月7日 11月6日	
	(4) 過電流継電器及び地絡継電器の特性試験と保護協調	(第1回) 20名 (第2回) 20名	7月19日 9月20日	
	(5) 比率差動継電器の仕組みと特性試験	20名	8月2日	
	(6) 不足電圧継電器の試験と停電時の動作研修(新)	20名	7月4日	
	(7) 高圧需要家の短絡保護と動作時対応研修	40名	10月	
	(8) 電気関係法規の研修会	40名	4月11日	
	(9) 太陽光発電技術研修会	40名	9月	
	(10) 高・低圧電気設備の雷害予防研修会	40名	7月12日	
	(11) 電気計算の基礎と応用	30名	10月25日	
	(12) 設備保全対策研修 (オンライン 研修)	100名	10月	
	(13) PAS (UGS) の操作体験と地絡、短絡時の動作原理説明	20名	10月3日	
	(14) 高・低圧の地絡保護の整定と動作時対応研修	40名	R6年3月	
	(15) シーケンス制御の基礎と配線実習応用、設計研修 (新) (2日連続)	基礎と配線実習 応用、設計	20名 20名	11月16日 11月17日
	(16) PLC(プログラマブル・ロジック・コントロー)制御の基本研修(新) (2日連続)	基本 応用	20名 20名	12月19日 12月20日
	(17) 現場実態を踏まえた電気保安技術(新)		40名	12月
	(18) 協会月間誌の連載をまとめた冊子の説明会 (新) (2日間にかけて説明)	(第1回) (第2回)	30名 30名	R6年2月 R6年2月
合 計 実施回数 計画 18項目25回		730名		
見 学 会	(1) 保護継電器機器メーカー	20名	10月	
	(2) 電力関連施設	30名	11月	
	(3) 電気設備機器製造工場	30名	12月	
	(4) 省エネ等の研究施設	30名	R6年2月	
合 計 実施回数 計画 4回		110名		
地 区 研 修 会	(1) 栃木地区	30名	下期	
	(2) 群馬地区	30名	下期	
	(3) 埼玉地区	30名	下期	

#### 4. 決算関係

##### (1). 貸借対照表 (令和5年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,297,996	3,562,699	735,297
現金	362,557	108,334	254,223
普通預金	3,935,439	3,454,365	481,074
三井住友銀行	3,930,834	3,449,218	481,616
みずほ銀行	4,605	5,147	△ 542
未収金	4,355,500	4,622,300	△ 266,800
本部事業資金	4,355,500	4,622,300	△ 266,800
前払金	167,060	71,910	95,150
流動資産合計	8,820,556	8,256,909	563,647
2. 固定資産			
特定資産			
退職給付引当資産	954,000	954,000	0
特定資産合計	954,000	954,000	0
其他固定資産			
什器備品	816,750	1,113,750	△ 297,000
敷金	136,000	136,000	0
其他固定資産合計	952,750	1,249,750	△ 297,000
固定資産合計	1,906,750	2,203,750	△ 297,000
資産合計	10,727,306	10,460,659	266,647
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受け金	15,100	0	15,100
流動負債合計	15,100	0	15,100
2. 固定負債			
退職給付引当金	954,000	954,000	0
固定負債合計	954,000	954,000	0
負債合計	969,100	954,000	15,100
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	9,758,206	9,506,659	251,547
正味財産合計	9,758,206	9,506,659	251,547
負債及び正味財産合計	10,727,306	10,460,659	266,647

## (2). 正味財産計算書(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備考
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	2,535,300	1,127,900	1,407,400	
技術向上事業事業収益	2,534,900	1,127,900	1,407,000	公1事業
技術研修会	2,068,900	1,112,900	956,000	研修回数増
見学会	332,000	15,000	317,000	見学会実施増
地区見学研修会	134,000	0	134,000	地区研修会再開
技術周知収益	400	0	400	公4事業
情報交換の場提供	0	0	0	
外部技術向上周知	400	0	400	協会誌連載冊子販売
雑収益	55	5,544	▲ 5,489	
受取利息	55	44	11	
雑収益	0	5,500	▲ 5,500	他団体会合手当なし
本部事業資金収入	13,175,600	13,676,900	▲ 501,300	会員減少
経常収益計(A)	15,710,955	14,810,344	900,611	
(2) 経常費用				公益目的事業会計
事業費	10,476,862	8,619,619	1,857,243	
技術向上事業事業費	8,435,104	6,814,930	1,620,174	公1事業
電気主任技術者セミナー経費	1,800,318	1,875,577	▲ 75,259	参集講演中止
技術研修会経費	4,145,925	3,265,031	880,894	研修会増、
見学会経費	1,740,597	1,414,795	325,802	バス利用増
地区研修会経費	748,264	259,527	488,737	地区研修会再開
技術相談事業費	75,468	65,091	10,377	公2事業
技術周知事業	1,966,290	1,739,598	226,692	公4事業
調査分析結果周知	1,159,348	1,107,844	51,504	研修会など広報費増
情報交換の場提供	430,381	280,259	150,122	新年情報交換会実施
技術者等へ情報提供	376,561	351,495	25,066	情報の綴じ込み回数増
管理費	4,982,546	5,297,749	▲ 315,203	法人会計
給料手当	2,726,885	2,740,543	▲ 13,658	パート稼働減
退職金引当繰入額	0	0	0	
法定福利厚生費	263,472	265,946	▲ 2,474	健康診断費を福利へ移行
福利厚生費	15,096	16,508	▲ 1,412	食事補助を給与に移行
旅費交通費	259,799	251,488	8,311	出張回数増
通信運搬費	44,933	48,003	▲ 3,070	事業費へ振替額増
会議費	64,002	24,210	39,792	前年度運営委員会Web1回
消耗品費	52,134	95,184	▲ 43,050	前年度ノートPC購入
光熱水料費	39,677	35,131	4,546	電気代増
印刷費	18,448	15,644	2,804	印刷増
賃借料	357,869	328,525	29,344	事務所契約更新年
リース料	71,528	145,575	▲ 74,047	複合機リース契約満期
減価償却費	297,000	542,880	▲ 245,880	PC、会計ソフト償却満了
支部大会経費	530,451	630,293	▲ 99,842	前年度書面大会経費増
表彰経費	203,571	145,568	58,003	表彰授与式実施
雑費	37,681	12,251	25,430	火災保険を雑費科目に変更
経常費用計(B)	15,459,408	13,917,368	1,542,040	
当期経常増減額(C=A-B)	251,547	892,976	▲ 641,429	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益(D)	0	0	0	
(2) 経常外費用(E)	0	0	0	
当期経常外増減額(F=D-E)	0	0	0	
当期一般正味財産増減額(G=C+F)	251,547	892,976	▲ 641,429	
一般正味財産期首残高(H)	9,506,659	8,613,683	892,976	
一般正味財産期末残高(I=G+H)	9,758,206	9,506,659	251,547	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額(J)	0	0	0	
指定正味財産期首残高(K)	0	0	0	
指定正味財産期末残高(L=J+K)	0	0	0	
III 正味財産期末残高(M=I+L)	9,758,206	9,506,659	251,547	

## (3). 収支計算書 (令和4年4月1日~令和5年3月31日)

科 目	予算額	決算額	増 減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
事業収入	3,356,000	2,535,300	820,700	
技術向上事業収入	3,156,000	2,534,900	621,100	公1事業
技術研修会	2,766,000	2,068,900	697,100	参加者減
見学会	310,000	332,000	▲ 22,000	観光バス利用増
地区見学研修会	80,000	134,000	▲ 54,000	観光バス利用増
技術周知収入	200,000	400	199,600	公4事業
情報交換の場提供	200,000	0	200,000	開催簡素化会費無し
外部技術向上周知	0	400	▲ 400	協会発行本販売益
雑収入	10,000	55	9,945	
受取利息	0	55	▲ 55	受取利息
雑収益	10,000	0	10,000	
本部事業資金収入	13,440,000	13,175,600	264,400	会員数減
その他事業活動収入	0	15,100	▲ 15,100	(研修会受講料前受)
事業活動収入(A)	16,806,000	15,726,055	1,079,945	
2. 事業活動支出			0	
事業費支出	11,904,000	10,476,862	1,427,138	公益目的事業会計
技術向上事業費支出	8,975,000	8,435,104	539,896	公1事業
電気主任技術者セミナー経費	2,777,000	1,800,318	976,682	参集講演中止
技術研修会経費	3,868,000	4,145,925	▲ 277,925	オンライン動画製作費
見学会経費	1,691,000	1,740,597	▲ 49,597	観光バス利用増
地区研修会経費	639,000	748,264	▲ 109,264	バス利用3地区,山梨開催増
技術相談事業費支出	91,000	75,468	15,532	公2事業
技術周知事業費支出	2,838,000	1,966,290	871,710	公4事業
調査分析結果周知	1,265,000	1,159,348	105,652	会議お茶代減
情報交換の場提供	1,164,000	430,381	733,619	1件中止、1件開催簡素化
技術者等へ情報提供	409,000	376,561	32,439	他団体技術情報周知減
管理費支出	4,605,000	4,685,546	▲ 80,546	法人会計
給料手当	2,683,000	2,726,885	▲ 43,885	パート稼働増
退職金引当繰入額	0	0	0	
法定福利厚生費	267,000	263,472	3,528	保険料など拠出額変更
福利厚生費	16,000	15,096	904	食事補助を給料に変更
旅費交通費	258,000	259,799	▲ 1,799	パート稼働増
通信運搬費	40,000	44,933	▲ 4,933	Zoom年間会費増
会議費	66,000	64,002	1,998	参加委員旅費減
消耗品費	25,000	52,134	▲ 27,134	高額消耗品購入増
光熱水料費	34,000	39,677	▲ 5,677	電気料金燃料調整費増
印刷費	16,000	18,448	▲ 2,448	一般業務印刷量増
賃借料	369,000	357,869	11,131	火災保険雑費へ変更
リース料	71,000	71,528	▲ 528	複合機リース契約満期
支部大会経費	511,000	530,451	▲ 19,451	速記料支払い増
表彰経費	231,000	203,571	27,429	表彰者減
雑費	18,000	37,681	▲ 19,681	火災保険雑費増
その他の事業活動支出	0	95,150	▲ 95,150	(前払金当年度分)
事業活動支出計(B)	16,509,000	15,257,558	1,251,442	
事業活動収支差額(C=A-B)	297,000	468,497	▲ 171,497	
II 投資活動収支の部			0	
1. 投資活動収入(D)	0	0	0	
退社億給付引き当て資産取り崩し収入	0	0	0	
2. 投資活動支出(E)	0	0	0	
退職給付取得支出	0	0	0	
備品購入支出	0	0	0	
投資活動収支差額(F=D-E)	0	0	0	
当期収支差額(G=C+F)	297,000	468,497	▲ 171,497	
前期繰越収支差額(H)	6,723,783	8,184,999	▲ 1,461,216	
次期繰り越し収支差額(I=G+H)	7,020,783	8,653,496	▲ 1,632,713	(現金預金+未収金)相当額

## 5. 表彰受賞者

(1) 令和5年度 公益社団法人日本電気技術者協会  
関東支部支部長表彰者、会長表彰者並びに  
自己研鑽努力証明制度修了者

### ① 支部長表彰者

8名

(五十音順、敬称略)

井澤 壽夫

太田 大介

片尾 聡

加藤 眞佐美

樺澤 裕

木皿 隆

佐藤 正大

水谷 淳

### ② 会長表彰者

9名

(五十音順、敬称略)

池田 宏

石井 健

磯崎 生二

伊藤 学

岩間 雅美

木原 良彦

塩沢 康

須永 藤男

福富 尚史

### ③ 自己研鑽努力証明制度修了者

7名

(五十音順、敬称略)

石崎 功

大島 昭一

久保 敦志

小林 正行

小鷹 正

奈良橋 一範

古澤 豪

(2) 令和4年度 電気安全関東委員会 電気安全功労賞受賞者

① 経済産業大臣表彰者

2名

(五十音順、敬称略)

石川 邦雄

大嶋 輝夫

② 関東東北産業保安監督部長表彰

3名

(五十音順、敬称略)

加藤 滋

小池 誠治

佐々木 尚之

③ 電気安全関東委員会委員長表彰

5名

(五十音順、敬称略)

遠藤 一彦

木谷 茂

桑 直樹

瀬戸山 伸日古

室山 悟